

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 空		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・通所を楽しみにして頂いている。	・子ども同士や職員との関わりを楽しんでいるように日々の関わりの中で関係性を深められるようにしている。 ・一人一人と真剣に向き合い、日々接するようにしている。	・今後通所することを楽しみにしていただき、安心して過ごすことが出来る環境を提供できるようにしていく。 ・子どもだけでなく、保護者の方にも安心してご利用いただけるようにしていきたい。
2	・自己選択、自己決定できる環境設定。	・その日の活動を自分で考えて行動する事で、自主性や主体性を持って過ごすことが出来るようにしている。 ・自分のしたいことや意見等を発信する機会を設けるようにし、コミュニケーション能力の向上に繋がれるようにしている。	・子どもたちから出たアイデアや意見を取り入れ、振り返りの場を設けることでPDCAを回す経験に繋がれるようにしていきたい。
3	・計画・活動内容の立案を職員全員で行っている。	・日々の活動や支援方法、イベント等について職員全体で話し合いをしている。	・パートとの話し合いの時間が少なくなってしまうこともあるので情報共有、意見交換の場を今までよりも増やし、より全体で取り組めるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・情報発信が不十分だった。	・避難訓練の実施、マニュアルの周知が不十分だった。 ・ホームページの更新も不十分だった。	・各情報を開示している事を周知していくようにする。 ・ホームページの更新時期を検討し、定期的に更新できる体制を整えるようにしていく。
2	・スペースの確保	・身体の大きい子が多いときにスペースが狭く感じてしまう。 ・活動場所が偏るとスペースが不十分になってしまうことがある。	・スペースの使い方、活動の方法等を工夫し、スペースを有効活用できるようにしていく。
3	・地域行事での参加や地域の子どものとの交流する機会が少ない。	・利用児や保護者のニーズが少ないこともあり、積極的には行っていない。	・対応できる体制を整え、利用児の様子やニーズに合わせた対応が出来るようにしていく。